

日本生まれの「知能工作教育」を始めませんか、採択のお願い。○2019.1.吉日

知能工作研究所のルーツは、(故)伏見猛弥先生(当時玉川大学教育学科長)によって、1965年に創設された“社団法人英才教育研究所”にあります。創設の根幹には「賢い日本人を育てなければ!」という熱い国を想う教育思想がありました。最初はサーストンの7因子、後に心理学者として著名なギルフォード博士の知能構造(SOI)モデルを参考に、知能因子研究→教材化→英才児に実践、の知能教育が行なわれたのでした。1997年に設立した知能工作研究所は、この英才教育研究所で研究された知能教育に、最近の脳科学で解明された前頭前野を積極的にするための「工作」を加え、日本生まれの「知能工作教育」として“You can do it 遊び”を展開しているのです。

知能教育に手や指を使う「工作」が加わると、園児はどう変わるのでしょうか？

- ①自分も作ってみようとする事から「意欲」が芽生えます。
- ②楽しく作る事から「目の輝き」が変わります。
- ③完成させようと試みる事から「集中力」が育ちます。
- ④完成すると「喜びや達成感」が生まれます。
- ⑤何度でも遊び「髓鞘化」が確かなものになります。
- ⑥家庭に持ち帰って家族とも遊べる事から、園と家庭が一つにつながり、その時間の「共有」が将来の学力形成の基礎となります。



ステキな目の輝き(知能工作研究所教室)

<採択のお願い>

1. ユーキャン通信(幼児教育園からの感動の報告)、2. You can do it 遊びカリキュラム2019年度版、
3. 各年齢の教材申込み記入用紙、を同封しました。宜しくご検討下さい。なお、教材発送の準備などもありますので、お早めにFAX頂ければ嬉しいのですが……。重ねてのお願いでした。

通信教育“英才教育プログラム”を始めます。

転園・転居等によって「You can do it 遊び」が出来なくなった方、卒園で小学生の教材をご希望の方、また、実施している園が近くにないで個人で購入できないか、といった声がこれまで実にたくさん寄せられていました。そこで、今年度(2019年)から、親や祖父母と仲良く遊べるゲーム感覚の通信教育“英才教育プログラム”(前・後期評価レポートつき)を正式に開始します。ご希望される方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。なお、教材ご注文方法は過度の家庭教育を避けるため、1ヶ月1巻ごとのFAX注文になっています。詳細はホームページ「知能工作研究所」で〔検索〕

<通信教育開始に思う>

20年という長い時間がかかりましたが、これでやっと伏見先生の教え「賢い日本人を育てる」という郷土愛・教育思想を次世代につなぐ事の出来る教材として、完成させたのではないかと考えています。

今後は、更に楽しい教材、心揺さぶり、感動する場面の見れる教材を目指して、“You can do it 遊び”“英才プログラム”の改訂作業をコツコツ続けていく所存です。

弥 栄

知能工作研究所 所長 和田 秀巳 記